

農 林 水 産 省

土 地 改 良 工 事 積 算 基 準

( 施 設 機 械 )

平 成 24 年 度

監 修 農 林 水 産 省 農 村 振 興 局 整 備 部 設 計 課  
発 行 社 団 法 人 農 業 農 村 整 備 情 報 総 合 セ ン タ ー

# 目 次

○ 土地改良事業等請負工事積算基準（施設機械）の制定について	1
別 紙 土地改良事業等請負工事積算基準（施設機械）	3
第 1 趣 旨	3
第 2 適用の範囲	3
第 3 施設機械設備工事	3
1 請負工事費の構成	3
1－1 製作工事原価	3
1－2 据付工事原価	4
2 請負工事費の費目	4
2－1 製作工事原価	4
2－2 据付工事原価	6
2－3 設計技術費	10
2－4 一般管理費等	10
2－5 消費税等相当額	12
3 請負工事費の積算	12
3－1 製作工事原価	12
3－2 据付工事原価	14
3－3 設計技術費	19
3－4 一般管理費等	19
3－5 消費税等相当額	19
3－6 材料等の価格等の取扱い	20
3－7 支給品の取扱い	20
3－8 「処分費」の取扱い	20
3－9 間接製作費の費目別対象表	21
3－10 間接工事費の費目別対象表	21
3－11 設計技術費、一般管理費等の費目別対象表	22
第 4 鋼橋製作架設工事	27
1 請負工事費の構成	27
1－1 工場製作原価	27
1－2 架設工事原価	28
2 請負工事費の費目	28
2－1 工場製作原価	28
2－2 架設工事原価	30
2－3 一般管理費等	31
2－4 消費税等相当額	31
3 請負工事費の積算	31
3－1 工場製作原価	31

3-2	架設工事原価	33
3-3	一般管理費等	34
3-4	消費税等相当額	34
3-5	材料等の価格等の取扱い	34
3-6	支給品の取扱い	34
3-7	間接製作費の費目別対象表	34
3-8	間接工事費の費目別対象表	35
3-9	一般管理費等の費目別対象表	36
第5	電気通信設備工事	37
1	請負工事費の構成	37
1-1	製作工事価格	37
1-2	据付工事価格	37
2	請負工事費の費目	38
2-1	製作工事価格	38
2-2	据付工事価格	38
2-3	消費税等相当額	40
3	請負工事費の積算	40
3-1	製作工事価格	40
3-2	据付工事価格	40
3-3	消費税等相当額	43
3-4	機器、材料等の価格等の取扱い	43
3-5	間接工事費の費目別対象表	43
○	土地改良事業等請負工事標準歩掛（施設機械）について	45
別紙	土地改良事業等請負工事標準歩掛（施設機械）	47
第1章	総則	47
第1	目的	47
第2	適用範囲	47
第3	歩掛	47
第2章	用排水ポンプ設備	48
第1	適用範囲	48
1	区分及び構成	48
2	適用条件	49
第2	直接製作費	50
1	材料費	50
1-1	材料費構成	50
1-2	主要部材費	50
1-3	副部材費	51
1-4	部品費	51

1-5	製作補助材料費	52
1-6	標準用排水ポンプ部材所要量(ポンプ本体)	53
1-7	フラップ弁部材所要量	55
1-8	立軸軸流・斜流ポンプの原動機(減速機)架台全部材所要量	56
2	機器単体費	57
3	製作工数	57
3-1	ポンプ形式区分毎1台当り標準製作工数( $y$ )	58
3-2	立軸軸流・斜流ポンプのコラム長による補正工数( $y_k$ )	59
3-3	フラップ弁の標準製作工数( $y_f$ )	59
3-4	立軸軸流・斜流ポンプの原動機(減速機)架台の標準製作工数( $y_m$ )	60
3-5	ポンプ製作数による補正係数( $K_n$ )	60
4	工場塗装費	60
5	直接経費	60
5-1	木型費	60
第3	直接工事費	61
1	輸送費	61
1-1	輸送費	61
2	材料費	61
2-1	材料費構成	61
2-2	据付材料費	61
2-3	据付補助材料費	63
3	据付工数	63
3-1	ポンプ設備据付工数	64
3-2	付帯設備据付工数	67
4	現場塗装費	68
5	直接経費	68
5-1	機械経費	68
5-2	試運転調整費	68
第3章	水門設備	70
第1	適用範囲	70
1	区分及び構成	70
第2	河川・水路用水門設備	71
1	直接製作費	71
1-1	材料費	71
1-2	機器単体費	77
1-3	製作工数	77
1-4	工場塗装費	81
1-5	直接経費	81
2	直接工事費	82

2-1	輸送費	82
2-2	材料費	82
2-3	据付工数	83
2-4	現場塗装費	85
2-5	直接経費	85
第3	小形水門設備	87
1	直接製作費	87
1-1	材料費	87
1-2	機器単体費	90
1-3	製作工数	90
1-4	工場塗装費	92
1-5	直接経費	93
2	直接工事費	93
2-1	輸送費	93
2-2	材料費	94
2-3	据付工数	94
2-4	現場塗装費	95
2-5	直接経費	96
第4	ダム用放流設備	98
1	直接製作費	98
1-1	材料費	98
1-2	機器単体費	104
1-3	凍結防止装置（鋼管発熱式）及びP C 鋼棒・鋼線製作の取り扱い	104
1-4	製作工数	104
1-5	工場塗装費	111
1-6	ステンレス鋼表面処理費	112
1-7	直接経費	112
2	直接工事費	112
2-1	輸送費	112
2-2	材料費	113
2-3	据付工数	114
2-4	現場塗装費	116
2-5	直接経費	116
2-6	凍結防止装置（鋼管発熱方式等）及びP C 鋼棒・鋼線据付の取り扱い	117
第5	小容量放流設備用ゲート・バルブ	118
1	直接製作費	118
1-1	材料費	118
1-2	機器単体費	120
1-3	凍結防止装置（鋼管発熱方式等）製作の取り扱い	121

1-4	製作工数	121
1-5	付属設備	123
1-6	工場塗装費	124
1-7	ステンレス鋼表面処理費	124
1-8	直接経費	125
2	直接工事費	125
2-1	輸送費	125
2-2	材料費	125
2-3	据付工数	126
2-4	凍結防止装置（鋼管発熱方式等）据付の取り扱い	127
2-5	現場塗装費	127
2-6	直接経費	127
第6	ゴム引布製起伏ゲート設備	130
1	直接製作費	130
1-1	材料費	130
1-2	製作工数	130
1-3	工場塗装費	130
1-4	直接経費	130
2	直接工事費	131
2-1	輸送費	131
2-2	材料費	131
2-3	据付工数	132
2-4	現場塗装費	132
2-5	直接経費	133
第4章	除塵設備	134
第1	適用範囲	134
1	区分及び構成	134
2	適用条件	135
第2	直接製作費	136
1	材料費	136
1-1	材料費構成	136
1-2	主要部材費	136
1-3	副部材費	136
1-4	部品費	138
1-5	製作補助材料費	138
2	機器単体費	139
3	製作工数	139
3-1	標準製作工数( $y$ )	139
3-2	使用材料による補正係数( $K_m$ )	140

3-3	構造による補正係数( $K_s$ )	141
3-4	製作数による補正係数( $K_n$ )	141
4	工場塗装費	141
4-1	工場塗装面積	141
5	直接経費	142
第3	直接工事費	143
1	輸送費	143
1-1	輸送費	143
2	材料費	143
2-1	材料費構成	143
2-2	据付材料費	143
2-3	据付補助材料費	144
3	据付工数	144
3-1	標準据付工数( $y$ )	144
3-2	工数補正	145
4	現場塗装	146
5	直接経費	146
5-1	機械経費	146
5-2	クレーンの標準運転日数	146
5-3	電気溶接機の標準運転日数	146
5-4	試運転費	147
第5章	ダム管理設備	148
第1	適用範囲	148
1	区分及び構成	148
第2	直接製作費	149
1	材料費	149
1-1	機器単体費	149
1-2	付属設備製作費	149
2	工場塗装	149
3	直接経費	149
第3	直接工事費	149
1	輸送費	149
2	材料費	150
2-1	材料費構成	150
2-2	据付材料費	150
2-3	据付補助材料費	150
3	据付工数	151
3-1	標準据付工数( $y$ )	151
4	現場塗装費	152

5	直接経費	152
5-1	機械経費	152
5-2	クレーンの標準運転日数	153
5-3	発動発電機の標準運転日数	153
5-4	試運転費	153
第6章	鋼製付属設備	154
第1	適用範囲	154
1	区分及び内容	154
第2	直接製作費	154
1	材料費	154
1-1	材料費の構成	154
1-2	直接部材費	154
1-3	部品費	155
1-4	製作補助材料費	155
2	機器単体費	155
3	製作工数	155
3-1	標準製作工数( $y$ )	156
3-2	工数補正	156
4	工場塗装費	157
5	直接経費	157
第3	直接工事費	158
1	輸送費	158
2	材料費	158
2-1	材料費構成	158
2-2	据付材料費	158
2-3	据付補助材料費	158
3	据付工数	159
3-1	標準据付工数( $y$ )	159
3-2	据付数による補正係数( $K_n$ )	159
4	現場塗装費	159
5	直接経費	160
5-1	機械経費	160
第7章	塗装	161
第1	適用範囲	161
第2	工場塗装	161
1	工場塗装歩掛	161
2	工場素地調整	161
2-1	工場素地調整程度	161
2-2	工場素地調整歩掛	162



3	希釈剤使用量	162
4	工場塗装工歩掛	163
第3	現場塗装	163
1	現場塗装歩掛	163
2	現場塗装工歩掛	163
3	歩掛補正	164
4	現場塗替素地調整	164
4-1	現場塗替素地調整程度	164
4-2	現場塗替素地調整歩掛	165
5	歩掛補正	165
6	諸雑費	165
7	現場塗替水洗い清掃	166
7-1	対象範囲	166
7-2	水洗い清掃歩掛	166
第8章	水管橋設備	167
第1	適用範囲	167
1	区分及び構成	167
2	適用条件	167
第2	直接製作費	168
1	材料費	168
1-1	材料費構成	168
1-2	部材費	168
1-3	部品費	168
1-4	製作補助材料費	168
2	機器単体費	169
3	製作工数	169
4	工場防食費	169
4-1	工場塗装費	169
4-2	工場プラスチック被覆費	170
4-3	工場金属溶射費	170
4-4	工場内面塗装費	170
5	直接経費	170
第3	直接工事費	170
1	輸送費	170
2	材料費	171
2-1	材料費構成	171
2-2	据付材料費	171
2-3	据付補助材料費	171
3	据付工数	171

3-1	標準据付工数(y).....	171
3-2	標準据付工数の作業区分による据付工数割合.....	172
4	現場塗装費.....	172
5	直接経費.....	172
5-1	機械経費.....	172
5-2	据付用機械の標準運転日数.....	173
第9章	電気通信設備.....	174
第1	適用範囲.....	174
1	区分及び構成.....	174
2	適用条件.....	175
第2	据付歩掛.....	176
1	共通設備工.....	176
1-1	配管・配線工.....	176
1-2	配線器具設置工.....	185
1-3	通信配線工.....	187
1-4	光ケーブル敷設工.....	191
1-5	ハンドホール設置工.....	195
1-6	プルボックス設置工.....	196
1-7	分電盤設置工.....	197
1-8	引込柱設置工.....	198
1-9	通信線柱設置工.....	200
1-10	配電線設備設置工.....	202
1-11	避雷設備工.....	204
1-12	接地設置工.....	206
2	受変電設備工.....	207
2-1	特別高圧受変電設備設置工.....	207
2-2	高圧受変電設備設置工.....	211
2-3	低圧受変電設備設置工.....	213
3	電源設備工.....	214
3-1	発電設備設置工.....	214
3-2	無停電電源設備設置工.....	217
3-3	直流電源設備設置工.....	219
4	照明設備工.....	220
4-1	電灯設備設置工.....	220
4-2	施設照明設備設置工.....	223
4-3	道路照明設備設置工.....	225
4-4	トンネル照明設備設置工.....	227
5	通信設備工(水管理設備工).....	229
5-1	テレメータ監視局装置設置工.....	229

5-2	テレメータ観測局装置設置工	231
5-3	テレメータ中継局装置設置工	233
5-4	放流警報設備工	234
5-5	移動体通信設備工	236
5-6	空中線装置設置工	238
5-7	各種情報設備設置工	240
5-8	ダム・堰放流設備制御装置設置工	242
5-9	CCTV設備工	244
5-10	計装設備設置工	247
5-11	自動電話交換装置設置工	248
5-12	電話応答（通報）装置設置工	251
5-13	通信用鉄塔設置工	252
○	土地改良事業等請負工事積算基準（施設機械）等の運用について	253
別紙	土地改良事業等請負工事積算基準（施設機械）等の運用	255
第1章	一般共通	255
第1	製作工事原価	255
1	直接製作費	255
1-1	労務費	255
第2	据付工事原価	255
1	直接工事費	255
1-1	材料費	255
1-2	労務費	256
2	間接工事費	256
2-1	共通仮設費	256
2-2	現場管理費	256
第3	設計技術費	257
1	設計技術費の適用	257
第4	一般管理費等	257
1	契約の保証に必要な費用の取扱い	257
第5	端数処理	257
第6	その他	258
1	連続発注工事における工数補正	258
1-1	製作工数	258
1-2	据付工数	258
2	土木工事に施設機械設備を一体で発注する場合	258
3	旧基準で積算した工事に改定基準で積算した工事を追加する場合等の共通仮設費、 現場管理費、設計技術費及び一般管理費等の調整	258
3-1	共通仮設費調整計算の一般式	258

3-2	現場間接費	258
3-3	設計技術費	259
3-4	一般管理費等	259
4	設計変更	259
第2章	用排水ポンプ設備	260
第1	適用範囲	260
第2	直接製作費	260
1	材料費	260
1-1	主要部材費	260
2	工場塗装費	267
第3	直接工事費	268
1	輸送費	268
1-1	輸送費	268
2	材料費	268
2-1	ポンプ設備据付材料費	268
2-2	付帯設備据付材料費	269
3	据付工数	269
3-1	ポンプ設備据付工数	269
3-2	付帯設備据付工数	271
4	直接経費	272
4-1	機械経費	272
4-2	試運転調整費	274
第4	その他	274
第3章	水門設備	275
第1	適用範囲	275
第2	河川・水路用水門設備	277
1	直接製作費	277
1-1	材料費	277
1-2	製作工数	277
1-3	工場塗装費	293
2	直接工事費	293
2-1	輸送費	293
2-2	据付工数	293
3	水門設備修繕工事	294
3-1	ワイヤーロープ取替工数	294
3-2	水密ゴム取替工数	294
3-3	電動機取替工数	295
3-4	ローラ取替工数	295
第3	小形水門設備	296

1	直接製作費	296
1-1	製作工数	296
1-2	工場塗装	297
2	直接工事費	297
2-1	輸送費	297
2-2	据付工数	297
2-3	直接経費	298
第4	ダム用放流設備	299
1	直接製作費	299
1-1	材料費	299
2	直接工事費	299
2-1	輸送費	299
2-2	据付材料費	299
2-3	据付工数	299
第5	小容量放流設備用ゲート・バルブ	330
1	直接製作費	330
1-1	材料費	330
1-2	製作工数	330
2	直接工事費	330
2-1	輸送費	330
2-2	据付材料費	330
2-3	直接経費	330
第6	ゴム引布製起伏ゲート設備	342
1	直接製作費	342
1-1	機器単体費	342
2	直接工事費	342
2-1	輸送費	342
2-2	標準据付工数	342
2-3	機械経費	343
第4章	除塵設備	344
第1	直接製作費	344
1	材料費	344
1-1	主要部材費	344
1-2	機器単体費	344
2	製作・据付工数	362
2-1	製作・据付工数の要素	362
第2	直接工事費	364
1	輸送費	364
第5章	ダム管理設備	366

第1	設備構成図	366
第6章	鋼製附属設備	371
第1	直接製作費	371
1	製作工数	371
第2	直接工事費	371
1	輸送費	371
2	据付工数	371
3	直接経費	371
第7章	塗装	372
第1	使用場所（目的）による分類	372
1	水門扉等の塗装系	372
2	水管橋の塗装系	373
第2	産業廃棄物処理について	374
1	現場研削材料処分費	374
1-1	研削材料処分費	374
1-2	研削材料処分量	374
2	研削材料集積	374
2-1	集積方法	374
第3	標準塗装仕様	375
1	水門扉等の標準塗装仕様	375
1-1	水門扉等の標準塗装仕様	375
1-2	現場接合部の塗装仕様	377
1-3	適用塗装仕様	377
1-4	適用条件	377
2	水管橋の標準塗装仕様	379
2-1	水管橋の標準塗装仕様	379
2-2	現場接合部の塗装仕様	381
第8章	水管橋設備	383
第1	適用範囲	383
第2	直接製作費	384
1	材料費	384
1-1	部材費	384
2	機器単体費	384
3	橋長の定義	384
第3	直接工事費	389
1	材料費	389
2	現場塗装	389
3	直接経費	389
第9章	施設機械設備工事の設計業務	390

第1	設計業務価格積算	390
第2	施設機械設備設計業務標準歩掛	390
1	一般事項	390
1-1	使用上の注意	390
1-2	打合せ歩掛	390
1-3	設計区分	391
1-4	補正の適用	391
1-5	主任技術者の適用について	391
1-6	価格積算に当たっての留意事項	391
1-7	図面の大きさ	391
2	水門設備	392
2-1	区分及び構成	392
2-2	実施設計	392
2-3	現地立会	394
2-4	標準作業内容	395
3	用排水ポンプ設備	396
3-1	区分及び構成	396
3-2	実施設計	396
3-3	現地立会	397
3-4	標準作業内容	398
4	除塵設備	399
4-1	区分及び構成	399
4-2	実施設計	399
4-3	現地立会	401
4-4	標準作業内容	401
○	機能診断業務（施設機械）の積算参考歩掛について	403
別紙	機能診断業務（施設機械）の積算参考歩掛	405
1	一般事項	405
1-1	適用範囲	405
1-2	使用に当たっての留意事項	405
1-3	作業区分	405
1-4	業務費の構成及び価格積算	405
1-5	打合せ	406
1-6	その他留意事項	406
2	現地踏査及び現地調査における歩掛の適用	406
2-1	適用	406
2-2	適用対象施設	406
2-3	職種	406

2-4	仮設の取扱い	406
2-5	安全対策	407
2-6	基地から現場までの移動に係る経費	407
2-7	作業項目	407
3	機能診断歩掛の適用	407
3-1	適用	407
3-2	協議・調整	407
3-3	作業項目	408
	ポンプ設備機能診断参考歩掛	409
	水門設備機能診断参考歩掛【頭首工ゲート】	411
	水門設備機能診断参考歩掛【水路ゲート】	413



本図書の購入に関するお問い合わせについては、センターまでお願いします。  
また、本図書に関する情報については、センターのホームページ (<http://www.aric.or.jp>)  
「出版物の案内」に掲載しています。

平成 24 年度 農林水産省土地改良工事積算基準 (施設機械)

---

監 企画・編集・発行	修	農林水産省農村振興局整備部設計課 (社) 農業農村整備情報総合センター 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 10 番 16 号 電 話 (03) 5695-7170
頒	価	2,900 円 (税・送料込)

---

複写・複製・転載等を禁じます。